1. らしのにともない、への(、、、)となるはしません。
2. はへのもしくは、などのをまねくがあるため、いません。
3. らしについてにし、のするのをにつれてきたり、することをおこないません。
4. らしのにともなってのや、トラブルがしたは、となるをけれます。によりトラブルについてものとならないようをいます。
5. にこったについては、をとり、のにしたがってなにうつします。
6. をなとしてはしません。ったやきたいことがあるにします。
7. のやトラブルはらをいます。また、にげたにしたはのをけれます。

令和　　年　　月　　日

利用者名　　　　　　　　　　　　　印

法定代理人または身元引受人　　　　　　　　　　　　　印